

質問に対する回答について  
工事名) 常磐自動車道 浪江工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書 27-8 集水ます 設計図 (本線)、(参考図) 平面図、排水計画図 において集水ます TypeN Dc^(GL)-0.80-0.80-1.10 が平面図、排水計画図に有りませんが、特記仕様書を正とし計上すると考えてよろしいでしょうか。	集水ます TypeN Dc^(GL)-0.80-0.80-1.10 は設計図 (溝渠工) 65/87 に記載のとおりです。
2	設計図 (請戸川橋 下部工) 60~61/67 P1 橋脚仮締切工詳細図(1)、(2) において 表 P1 橋脚 鋼矢板打込み長・加重平均 N 値の土質区分 D <sub>s</sub> (砂岩) の N 値「122」となっていますが詳細図(1)の柱状図 B-4 (投影) での砂岩部の N 値 (SL-11.0 は 50/8 と同値とする) 平均値は「181」となります。 どちらを正とすればよろしいでしょうか。	加重平均 N 値については、閲覧資料の通り、土留め工等設計時に使用した設計条件の明示であり、当該箇所の地盤条件としては、柱状図に示す値となります。
3	特記仕様書 27-4-1 構造物掘削 特殊部 B1 設計図面請戸川橋 40~46/67 A1 橋台土留工詳細図 において 特記仕様書にて特殊掘削 B1 の作業内容に横矢板の設置、撤去が記載されていますが、設計図面では横矢板はありません。設計図面を正として考えますがよろしいでしょうか。	構造物掘削 特殊部 B1 には、横矢板の設置、撤去は含まれておりません。設計図面が正となります。 訂正公告をご確認ください。
4	数量明細表 (5) 鉄筋 A 鉄筋 A の数量に関して、数量明細表では合計 205.749 t となっておりますが、図面の鉄筋表を合計すると 205.329 t となります。溝渠工では、函渠工の本体・ウィング以外に集計しているものはありますか？また、数量明細表と図面の数量とどちらを正とすればよろしいでしょうか。ご教授願います。	溝渠工の鉄筋 A の数量は、本体及びウィング、防護柵基礎工、ガードレール基礎工の鉄筋です。 なお、鉄筋 A の数量に不備がありましたので訂正致します。 詳細については、訂正公告をご確認ください。

5	<p>特記仕様書 27-19 補強土壁工</p> <p>補強土壁詳細図の数量表のうち、「まき出し、敷均し、締固め（基盤排水層含む）」の数量は、補強土壁工単価項目に計上されていますか。ご教示願います。この場合、購入土 C-40、RC-40 のどちらでしょうか。</p>	設計図書に示す通りです。
6	<p>特記仕様書 27-19 補強土壁工</p> <p>補強土壁詳細図の数量表のうち、「まき出し、敷均し、締固め（基盤排水層含む）」の数量は、道路掘削、客土掘削に含まれますか。ご教示願います。</p>	設計図書に示す通りです。
7	<p>特記仕様書 27-4 構造物掘削特殊部 B2</p> <p>設計図（参考図）7/15 ページ 請戸川橋 P1 橋脚の鋼矢板施工時、65 t クローラクレーンと記載されています。4 月 4 日交付の割掛対象表参考内訳書には、分解組立費として A1 橋台 90 t クローラクレーン、A2 橋台 120 t クローラクレーンが追加されましたが、P1 橋脚 65 t クローラクレーンも必要ではないでしょうか。ご教示願います。</p>	割掛対象表参考内訳書に関する質問は受け付けておりません。
8	<p>割掛対象表参考内訳書</p> <p>仮設材運搬費のリース品約 374 t について、数量が多いように思われますが、片道×2 回の数量でしょうか。ご教示願います。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に関する質問は受け付けておりません。</p> <p>なお、仮設材運搬費の数量については 4 月 10 日掲載の質問番号 12 及び訂正公告をご確認ください。</p>
9	<p>割掛対象表参考内訳書</p> <p>くい頭処理費には、撤去後の運搬・処分費は計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	割掛対象表参考内訳書に関する質問は受け付けておりません。
10	<p>用・排水溝詳細図(4)Dv-P(Po)φ0.40</p> <p>用・排水溝詳細図(4)の Dv-P(Po)φ0.40（可とう管）L=6.0m に関して、図面ではエルボ等の表記がありませんが、メーカーでは図面のように綺麗に曲がらない可能性があるとの回答を得ました。積算はあくまで可とう管 L=6.0m のみで行うものと考えてよろしいでしょうか。</p>	設計図書に示す通りです。